



ようやく、両学園の除染作業が開始されます
ご理解とご協力をお願いします。

園長 山下 勝弘

原子力発電所事故が発生し、放射能汚染が明確になってから、2年6ヶ月が経過しました。ようやく、白河めぐみ学園・白河こひつじ学園園舎を始め、周辺敷地内の除染作業が、実施されることになりました。

除染作業に先立って、9月13日に放射能の測定が行われ、敷地内の260ヶ所の放射線量の状況も明らかになりました。その結果、地上1センチの測定値でもっとも高い数値は、7.09マイクロシーベルト、また1マイクロシーベルトを超えた地点が15ヶ所ありました。除染を実施したグラウンドを含めて全体の平均値は、1センチでの測定結果が0.564マイクロシーベルト、50センチでは、0.333マイクロシーベルト、1mでは、0.293マイクロシーベルト、3測定レベルの全体平均値は、0.397マイクロシーベルトでした。

児童が生活している生活圏は、0.2マイクロシーベルト以下の状態が確保されていますが、思いがけない場所で、高い数値を示すところも発見されました。この結果から見ても、除染作業を実施する必要性が明確であることは、いうまでもありません。

夏休みの園外活動



夏休みには、お泊り会、水族館、ボーリング、映画館など児童が行きたいところに分かれて園外活動を行ない、楽しい時間を過ごしました。

調理活動



グループに分かれて、職員と一緒にメニューの計画から調理まで行ない、楽しく食事しました。

制作活動



自分だけのうちわ、スノードーム、提燈を制作しま

お楽しみ会



8月23日に夏の総まとめ、お楽しみ会を行ないました。
制作したちょうちんをかざり、手にはオリジナルうちわ♪手作りの船レースにはじまり、水ヨーヨー釣り、射的、風船落とし、じゃんけん大会・・・夜には焼き肉をたらふく食べ、その後のピンゴゲーム大会はハラハラドキドキ。胸いっぱい、お腹いっぱい、笑顔いっぱい！大満足の1日を過ごしました。

親の会環境整備



9月7日（土）に、親の会による環境整備が行なわれました。夏を経て、園舎周りには草木が青々しく茂っていましたが、参加して下さった皆さまのお力によって、見違えるようにさっぱりときれいになりました。

誕生会



8月、9月の誕生会を行ないました。
素敵なお祝いとおいしいケーキ、みんなで和やかな雰囲気の中で誕生者さんをお祝いしました。

苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組みます。
お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への
投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

